

知事に要望しました

滋賀県の令和2年度予算編成にあたり、令和2年1月7日（火）に三日月大造知事に対して要望書を手渡し、要望活動を行いました。

出席者から、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を図るための支援や災害時対策として公的施設（避難所）への合併処理浄化槽の設置を強く要望するとともに、本年4月から施行される改正浄化槽法に関して、浄化槽台帳の整備や浄化槽管理士に対する研修機会の確保についても要望しました。

知事からは、「県の施設にある単独処理浄化槽13基は、3年ぐらいで順次替えていきたい。また、『避難所への浄化槽の設置について一緒に研究しましょう。』との提案や浄化槽法改正に伴う浄化槽台帳の整備や保守点検業の登録更新・研修について市町や協会と共にやっていきたい。」との認識が示されました。

